予算特別委員会資料　№６６

再生可能エネルギー導入推進事業
第２次宝塚エネルギー2050 ビジョン策定支援業務委託の概要

環境部　地域エネルギー課

１　目的

令和２年度（2020 年度）に終了する宝塚エネルギー2050 ビジョンの改定において、民間事業者の豊富な経験と高い専門性を活用する。

２　期間

令和２年（2020 年）４月～令和３年（2021 年）３月３１日（水）

３　業務内容

（1）再生可能エネルギー推進審議会及び第２次宝塚エネルギー2050 ビジョン策定委員会（同審議会の小委員会）におけるビジョン改定審議に関する支援

・エネルギーに関するデータの収集・分析に基づく会議資料の作成、進行補助、意見の整理・検証、取組等の検討、会議録の作成

※支援を受ける会議回数は審議会、策定委員会合わせて７回程度を予定

（2）パブリック・コメントに関する支援

・提出された意見の整理、計画案への意見反映の検討

（3）第２次宝塚エネルギー2050 ビジョン（案）のとりまとめ作業の支援

４　備考

（1）審議会及びビジョン策定委員会の役割

・ビジョン策定委員会で検討した内容を適時、審議会に報告し、審議会で審議し、最終的に審議会で計画案を作成する。

（2）宝塚市地球温暖化対策実行計画策定との関係

・同計画は、宝塚エネルギー2050 ビジョンと同様に令和２年度（2020 年度）に終了し、地球温暖化防止を共通の目的とする。地球温暖化防止において、省エネルギー促進と再生可能エネルギー推進は密接な関係があり、両計画は目標値や取組内容等において、整合性を図って策定する必要がある。

・そのため、第２次宝塚エネルギー2050 ビジョン策定委員会と第２次宝塚市地球温暖化対策実行計画策定委員会（環境審議会の小委員会）は、合同で開催し、省エネルギー促進と再生可能エネルギー推進の観点から、両計画案の内容について意見を交換する。

（3）契約

・(1)（2）から、第２次宝塚市地球温暖化対策実行計画策定支援業務と合わせて契約する。